

県民 だより 4月号

2005

編集・発行 栃木県広報課
平成17年4月15日発行

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

**栃木県
の人口** 2,015,862人(前月比+209人、前年同月比+2,719人)
◎男1,000,857人 ◎女1,015,005人
◎世帯数709,700世帯 (3月1日現在)

あいことば

“とちぎ”づくりの合言葉

キャッチフレーズ募集

県では、県民の皆さんと一緒に、未来に向かって挑戦していくための合言葉(キャッチフレーズ)を募集しています。表現や文字数は自由です。わかりやすく、親しみやすいキャッチフレーズをお待ちしております！応募の際には3面・4面のお便りをご利用ください。

あなたの“とちぎ”への思いをお寄せください

【目次】

2面	平成17年度予算 主な事業
3面	県からのお知らせ 知事にアクセス
4面	県政トピックス 文化情報 ほか



今年度から小学1年生だけでなく、2年生で36人以上児童がいる学級へも非常勤講師を配置し、きめ細やかな指導を行います(写真は、宇都宮市立峰小学校の国語の授業風景。教師が紙芝居の音読練習を、非常勤講師が作成指導をしているところです)

平成17年度予算 安全・安心と教育、 経済活性化を重視しました

経済を元気に

今年度の一般会計予算は、八、五六〇億二千万円で、昨年度に引き続きプラスの予算となりました。

足利銀行の一時国有化の影響を最小限におさえ、栃木県の経済をさらに元気にするため、今年度も引き続き、経済活性化対策をすすめていきます。

まず、中小企業への金融対策として、県の制度融資枠を過去最高額となった昨年度と同額の一、三二七億円確保しました。特に、事業転換や新分野進出に取り組み意欲のある企業を支援するため、新たに「事業転換促進資金」を創設しました。

就職活動を応援

また、新たな産業をとちぎから発信するため、商工業・農林業の各分野での研究開発を支援していきます。現在、産学官が連携して開発を行っている「いちご摘み取り作業用ロボット」は、今年度完成する予定です。

雇用対策では、若者から中高年齢者までの就職活動を総合的に支援していきます。特に、働く意志がなく訓練や教育も受けずにいる「ニート」と呼ばれる若者に対し、「若年者職業訓練パウチャー(利用券)モデル

ル事業」を実施します。これは、民間の職業訓練施設を利用するための利用券を交付し、若者に技能を習得してもらおうとするもので、栃木県が全国で初めて導入します。「とちぎ就職支援センター」が相談窓口となり、一人ひとりにあわせたサポートを行います。



とちぎ就職支援センターでは就職情報の発信や相談事業を行っています

教育・福祉・医療の充実

きめ細やかな教育を行うため、栃木県独自の少人数学級をすすめていきます。また、教育相談などの体制を充実するほか、いじめや不登校対策を強化します。児童虐待防止のための予算は、大幅に増額しました。今年度から各児童相談所に「児童虐待対応チーム」を設置。職員も増員し、虐待への対策を強化していきます。

自閉症などの発達障害者や、その家族への支援を強化するため、新たに発達障



自治医科大学とちぎ子ども医療センターでは、高度で専門的な医療を提供します

安全・安心のまちづくり

安全で安心な県民生活を確保するため、警察官や交番相談員を増員します。また、道路や歩道、信号機などを整備し、快適で安全な道づくりをすすめます。「食の安全」についても関心が高まっています。食品関連施設の認証制度や、安全な農作物を生産するための手引きを作成するなど、消費者の信頼を確保していきます。

【問合せ】県財政課
028-623-2018

とちぎの未来をつくる予算

今年度予算の中から 重点施策や新規の事業を紹介します

経済・雇用対策

● 県制度融資の充実

1,317億円
新しい分野へ進出する方のため、融資を新設するなど、中小企業を金融面から支援します。

● 新産業創造事業

7,498万円
新事業起こしの総合的な支援体制を強化して、創業や新たな事業に取り組む企業を支援します。

● 首都圏農業パワーアップ推進事業

3億9,271万円
消費者のニーズに対応した売れる米づくりや夏秋いちごの産地の育成、安全・安心な農産物などの生産・供給体制を整備します。

● 「やすらぎの栃木路」推進事業

1億357万円
首都圏や関西、九州、そして東アジア地域に魅力ある観光とちぎをアピールするため、さまざまな宣伝活動を展開します。



とちぎの木材利用推進事業

● 県産の木材利用促進のため、市町村の県産材利用施設整備

2,183万円
市町村の県産材利用施設整備に対して助成します。

● 若年者職業訓練パウチャームモデル事業

1,070万円
若者に働くための技能を習得してもらうため、「パウチャーム(利用券)」を配付し、民間の職業訓練施設を利用するために必要な費用を補助します。

教育環境の充実

● 県立学校の整備



今春から開校した県立学館高校

30億4,008万円
県立高校再編に伴う施設整備や、南那須養護学校の高等部設置、県立高校校舎の耐震補強などを行います。

● 学校指導力強化対策事業

23億5,415万円
中学校の全学年では、学級編制基準を三十五人以下に引き下げます。また、小学校の低学年では、二十六人以上の学級へ非常勤講師を配置します。

● 学校生活適応支援事業

2億2,132万円
スクールカウンセラーや子どもと親の相談員などを増員して、教育相談体制を充実させます。また、いじめや不登校対策を強化します。

国際社会で活躍できる人材を育成するため、中学生と高校生による英語キャンプを開催します。

● イングリッシュ・フォー・カス・ウィーク開催事業

545万円
国際社会で活躍できる人材を育成するため、中学生と高校生による英語キャンプを開催します。

少子化対策 福祉・医療の充実

● とちぎ子ども医療センター事業

50億5,409万円
高度で専門的な小児医療体制の確保のため、自治医科大学とちぎ子ども医療センターを整備します。

● 子育て環境づくり推進事業

1,858万円
ファミリー・サポート・センターの支援をはじめとして、安心して子育てができる環境づくりをすすめます。

● 児童虐待防止対策事業

5,385万円
深刻化する児童虐待への対応強化のため、市町村や関係機関との連携をすすめ、児童相談所における相談体制を充実します。

● ひとにやさしいまちづくり推進事業

1億8,434万円
ひとにやさしいまちづくりを推進するため、公共交通機関や県有施設などのバリアフリー化をすすめます。

● 県北リハビリテーション拠点施設整備助成等事業

7億5,000万円
県北地域におけるリハビリテーション拠点施設として、栃木県医師会温泉研究所附



属塩原病院の施設整備に対して助成・貸付を行います。

交流基盤・安全な 県土づくり

● 道路整備事業

555億2,347万円
県土の発展と県民生活の利便性のため、道路ネットワークを整備します。

● 交通安全施設整備事業

97億2,541万円
交通事故の減少を図るため、信号機の新設や歩道を整備します。

● 交通体系等調査・検討事業

850万円
自動車交通と公共交通の連携を含めた総合的な交通体系のあり方を検討するほか、新交通システムの導入にあたっての課題について関係市町と検討を行います。

快適で安心な 生活環境づくり

● 地球温暖化対策事業

1億4,379万円
一般住宅向けの太陽光発電システムの設定に対する融資制度を創設するなど、県民・事業者・行政が一体となった地球温暖化対策に取り組みます。

● 豊かな水源の森づくり対策事業

967万円
水源地域の森林整備のため、水源地の森林における複層林化や、広葉樹による森づく



屋根に設置した太陽電池パネル

危機管理費

1,358万円
災害や大規模テロ等の緊急事態における体制の整備をすすめます。

警察官増員・交番相談員配置事業

2億4,103万円
警察官を六十人、交番相談員を十五人増員し、県民生活の安全を確保します。



空き交番対策のため、交番相談員を配置します

個性に満ちた 地域づくり

● 市町村合併の推進

21億9,354万円
特別交付金を交付するなど、市町村合併をすすめます。

● 地域再生計画支援事業

1,280万円
地域経済の活性化と雇用創出のため、地域再生計画の策定や事業の実施を支援します。

新しいとちぎづくり

● 次期総合計画策定事業

5,300万円
県政の基本指針を示す新しい総合計画(計画期間:平成十八年度~二十二年度)を策定します。

● NPO等活動支援事業

1億5,113万円
NPO等の活動を支援するため、とちぎボランティアNPOセンターにおける情報提供機能などを充実したり、融資制度の利用を促進したりします。

大切な税金を 優先すべき分野に効率的に

厳しい財政状況

テレビや新聞などでよく耳にする「三位一体の改革」。これは国から地方への補助金を削減すること、その削減分を地方の税金に回すこと、地方の収入の格差をならして必要な仕事ができるよう地方交付税を見直すこと、の三つを一体的にする改革です。これにより、住民に身近な地方(県や市町村)が、責任を持つてお金を使い仕事を「地方分権」をすすめています。

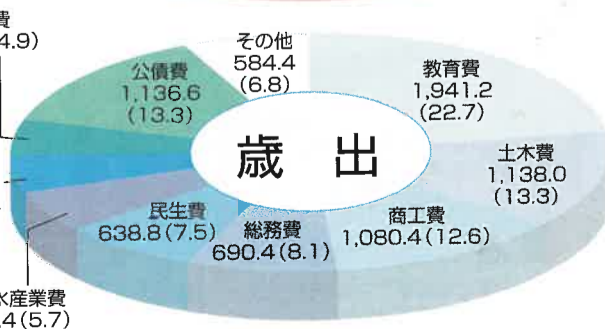
栃木県の財政は、景気の回復を受けて県税収入の大きな伸びが見込まれていますが、しかし、三位一体の改革の影響で、得られるべき財源が減少するなど、今まさに厳しい状況にあります。

仕事の簡素化・効率化をすすめます

こうした厳しい財政状況のなか、県の貯金である基金を大きく取り崩すこととなり、今年度行わなければならない事業をすすめるため、やむを得ない方法をとったものです。

こうして確保した歳入は、県民の皆さんから預かった大切な税金。県が行う仕事を一から見直し、限られたお金を優先すべき分野に効率的に配分しました。また、効果が低くなった事業を廃止・縮小したり、外部委託や民間を活用したりすることで、できる限りの経費削減を行っています。今後も、仕事の簡素化、効率化をすすめていきます。

平成17年度当初予算額 8,560.2億円



問合せ 県財政課

028-623-2018

募集

「青年の船」に参加してみませんか

●多くの仲間たちと地域や世代を超えた友情を深め、中国での海外研修や洋上研修を通して、幅広い視野と国際性を身につける「青年の船」の参加者を募集しています●日程 10月31日(月)～11月8日(火)●訪問先 中華人民共和国(杭州・上海方面)、沖縄県●応募資格 県内在住の満18才以上40才未満の方で、事業終了後も地域活動やボランティア活動に積極的に参加する意志のある方●募集人数 100名●参加費用 120,000円●応募締切 5月13日(金)◎問合せ お



「栃木県女性の海外研修」参加者募集

●男女共同参画社会に向けた取り組みなどを海外で学んでみませんか●訪問国 ノルウェー、フランス●派遣期間 10月2日(日)～11日(火)●内容 訪問国の女性との交流、ホームステイなど●応募資格 県内在住の満30才以上55才未満の女性の方で地域活動などを行っている方●募集人数 24名●参加費 120,000円●応募締切 5月6日(金)◎問合せ お住まいの市町村男女共同参画行政担当課または県女性青少年課 ☎028-623-3074

浙江省友好交流員募集

●中国浙江省で語学研修を受け、帰国後地域の国際交流活動に協力いただける方を募集します●派遣期間 9月から6カ月間●応募資格 県内在住の満20才以上35才以下の方で、日常生活に必要な中国語が話せる方●募集人数 3名以内●費用 滞在経費(授業料・住居費等)は浙江省が負担、渡航経費は自己負担●応募締切 5月27日(金)■県国際交流課 ☎028-623-2163

とちぎエコサポーター募集

●地域の方々に環境に関する情報を提供していただくとともに、県の施策についてご意見をお寄せいただける方を募集します●活動期間 平成18年3月まで●応募資格 県内在住の満18才以上で環境保全活動を実践されている方●募集人数 100名以内●応募締切 5月9日(月)■県環境政策課 ☎028-623-3185

食育推進ボランティア募集

●学校教育や地域活動の場で食育を推進するボランティアを募集します●活動期間 平成19年3月まで●応募資格 県内に在住・通勤する方で食育に関する知識や技術等を有する方●応募締切 5月31日(火)■県経済流通課 ☎028-623-2298

食品表示ウォッチャー募集

●日常の買い物を通して食品表示の状況を調査していただく食品表示ウォッチャーを

募集します●活動期間 平成18年3月まで●応募資格 県内在住の満20才以上の方●募集人数 100名程度●応募締切 5月16日(月)■県経済流通課 ☎028-623-2298

障害のある方のためのウォーキング参加者募集

●長野県安曇野にある児童画家「いわさきちひろ」美術館や周辺公園を散策します●対象 身体障害者の方●5月16日(月)午前7時とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)出発●参加費 3,500円●定員 先着30名●申込み 5月6日(金)までに電話・FAXで■栃木県身体障害者福祉会連合会 ☎028-624-8408 FAX 028-624-8418

パルティの講座

◎カラダ・ココロの健康セミナー(全4回)
①5月28日(土)「女性専門外来の現状及び女性医療のあり方」②6月18日(土)「男性のメンタルヘルス」③7月23日(土)「子どもの性被害を防ぐために」④8月28日(日)「性」と「生」を考える」●定員 各回50名■とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-7706

「やすらぎのとちぎ路」フェア in インディ

とちぎ発のエキサイティングな世界的レース
●4月28日(木)～30日(土)「ツインリンクもてぎ」で「インディジャパン300マイル」が開催されます●県では、県内各地の観光情報・物産販売コーナーや栃木県とインディアナ州との交流コーナーを設けます●レース観戦の合間に、ぜひお立ち寄りください■県観光交流課 ☎028-623-3305

催し・講座

ねりんピックとちぎ2005

～高齢者の文化祭とスポーツ交流会～
◎総合開会式 5月27日(金)午前10時～

◎健康・生きがいフェスティバル
①長寿社会に向けての主張コンクール 5月27日(金)午前11時～②記念講演「健康は笑いから」三笑亭夢之助さん 5月27日(金)午後1時30分～③長寿万歳(漫才:東京太・東ゆめ子) 5月28日(土)午後1時～このほか芸能アトラクション等も開催●入場無料●とちぎ健康の森(宇都宮市) ※なお、スポーツ・文化交流大会を5月29日(日)に宇都宮市内の体育施設等で開催します■とちぎ健康福祉協会 ☎028-627-4710

県民の日制定20周年記念行事

オペラ「日光」をご鑑賞ください
●平成13年度に上演された創作オペラ「日光」をリメイク●奥日光に住むカップルが、人との出会いの中で、日光の自然と文化遺産のすばらしさに気づいていきます… 6月12日(日)午後3時開演 県総合文化センター(宇都宮市) ●定員 1,400名(抽選) ●入場無料 ●申込み イベント名・住所・氏名・電話番号を記入し往復ハガキで(1人1枚) ●応募締切 5月20日(金) ◎あて先・問合せ 〒320-8530とちぎ生涯学習文化財団 ☎028-643-1010



県民の森「森の集い」

◎ミツモチ山に春が来た
●木々の芽吹きがまぶしいこの季節、ミツモチ山に登りましょう
●5/7(土)午前9時～午後3時30分
●定員 先着40名 ●参加無料
■同管理事務所 ☎0287-43-0479

日光だいや川公園

体験学習施設がオープンします!
●4/25(月)午後から一般開園します●日光東照宮の1/10のスケールモデルを展示していますので、ぜひお越しください



■同管理事務所 ☎0288-23-0111

なす高原自然の家の催し

◎HIKEで俳句? MAKE a 名!
●茶臼岳中腹をハイキングしながら、俳句づくりにチャレンジしませんか
●5/28(土)～29(日)
●定員 先着20名
◎殺生石で健康に!
●殺生石をテーマとした謡曲を練習しよう
●5/24～6/21(毎週火曜・全5回)
●定員 先着20名
■同自然の家 ☎0287-76-6240

日光自然博物館の催し

◎はじめよう!親子でバードウォッチング●奥日光でゆっくりのんびり、みんなで鳥を観察してみよう
●5/21(土) 午前10時～午後2時
●参加料 大人500円、子ども250円
●定員 20名(抽選)
■同館 ☎0288-55-0880

のりしろ

このお便りは
 「知事にアクセス」です
 「キャッチフレーズ応募」です
※該当するほうに☑を入れてください
(キャッチフレーズを応募される方は
(キャッチフレーズとその理由をご記入ください))

テーマ

のりしろ

〒□□□-□□□□
ご住所
お名前 男・女 歳
ご職業 ☎ ()

のりしろ

のりしろ

◎県政に関するご提案等をこの用紙でお寄せください。
また、インターネットでも受け付けています。



あなたの「声」を聴かせてください


県民の皆さんから県政に
ついてのご意見・ご提案をお
聴きする「知事にアクセス」を
実施しています。お寄せい
ただいたご意見・ご提案は
私が読ませていただき、今
後の県政に反映させていき

たいと考えております。
また、県民の皆さんと一
緒に、未来に向かって挑戦
していくための「とちぎ」
づくりの合言葉を集めてい
きます。たくさんのお便り
をお待ちしております。

栃木県知事 福田 富一

蝶々からの花便り VOL.1

ベニシジミとハルジオン




私はベニシジミ。白や黄色の花が大好きです。朝食はハルジオン。たくさん咲いているので、どれを食卓にするか迷ってしまいます。私の子どもたちは、スイバやギンギンを幼虫のとき食べて、色が一部茶色に変化する夏型に。私たちに、田んぼのあぜ道や都市公園でも出会うことができます。

文化情報

子ども総合科学館

宇都宮市西川町567 ☎028-659-5555 月・第4木曜

- あそびのワークショップGW企画「コイノボリ大作戦!」●4/29(金)~5/5(木)●大きなコイノボリを楽しくつくります
- GW特別企画「楽しい工作&サイエンスショー」●①4/29(金)~5/4(水)・紙すき体験など②5/5(木)・楽しい科学の実験ショー
- 情報ステーションが新しくなりました●大画面モニターや新しい映像資料を導入し、科学情報を中心にわかりやすく紹介します




文化情報

県立美術館

宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566 月曜日

- 栃木県・インディアナ州姉妹提携5周年記念展「江戸絵画への熱いまなざし」インディアナポリス美術館名品展●4/17(日)~5/29(日)●インディアナポリス美術館の日本絵画コレクションの中から、江戸絵画を中心とした73件を紹介する初の里帰り展 鈴木興一「富士越龍図」
- 関連企画「インディアナポリスとインディカー・シリーズ」●パネルによる紹介と車両の展示(会期中)●4/23(土)・24(日)Honda二足歩行ロボットASIMOのデモンストレーション



文化情報

県立博物館

宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1312 月曜日

- 企画展「レッドデータブックとちぎー栃木県の保護上注目すべき地形・地質・野生動植物ー」●4/29(金)~6/26(日)●栃木県版レッドデータブックに基づいた地形・地質・野生動物などを紹介●オープニング講座4/29(金)午後3時~●定員150名(要予約)
- エビ・カニ・貝コレクション特別公開●4/24(日)午後1時30分~●定員10名(中学生以上・要予約)
- 映画会「ゴールデンウィークアニメ大会」●5/3(火)~5(木)午後2時~●参加無料




文化情報

県総合文化センター

宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

- NHK交響楽団特別演奏会●5/20(金)午後6時30分開演●指揮/岩城宏之、ピアノ/清水和音●ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番「運命」他
- ロシアバレエフェスティバル●5/22(日)午後5時開演●演目/「カルメン」他●好評発売中
- 十一代目市川海老蔵襲名披露松竹大歌舞伎公演●7/16(土)午後1時/午後5時開演●出演/市川海老蔵、市川團十郎他●好評発売中




Topics 3

三つの新しい県立高校が誕生

今春、日光明峰高校、益子芳星高校、学悠館高校が開校しました。日光明峰高校は、日光高校と足尾高校の統合による普通科高校です。ウインタースポーツや観光など、地域の特性を生かした学校づくりを目指します。

益子芳星高校は、益子高校と芳賀高校の統合による普通科高校です。陶芸の授業を取り入れるなど特色ある高校を目指します。

また学悠館高校(栃木市内)は、単位制による本県初の定時制・通信制の学校です。



益子芳星高校の新生たち

Topics 1

県内合併第三号! 「やまぐら市」が誕生

三月二十八日、氏家町と喜連川町が合併して「さくら市」が誕生しました。氏家と喜連川の両庁舎で開庁式が行われ、関係者らが、新市の誕生を祝いました。「やまぐら市」の名称は、桜の花のように美しいまちになつてほしいとの願いをこめてつけられました。さくらの「さ」をモチーフにした市章のもと、面積は百二十五平方キロ、人口は約四万一千人の市となりました。



開庁式の様子。さくら市役所の玄関前

Topics 2

県営宇都宮競馬最後のファンフェア

三月十四日、宇都宮競馬場で最後のレースが開催されました。本競馬場は、多くの県民の皆さんに娯楽として親しまれ、その収益は地域経済に大きく貢献してきました。

閉場セレモニーでは壇上に登った騎手たちへ、温かい声援が飛び交いました。今後県では、競馬関係者の方々の生活再建や雇用対策に、積極的に取り組んでまいります。



閉場セレモニーでファンの皆さんにあいさつする騎手たち

県政トピックス

県の出来事をご紹介します。

information とちぎテレビ

県の広報番組

クローズアップとちぎ 毎週日曜9:00~9:30 (再)月曜22:00~22:30

- 4月17日 人と動物のより良い共存のために
- 24日 若者の就職を支援しています
- 5月1日 児童生徒の安全確保対策
- 8日 みんなでつくる生涯健康とちぎ
- 15日 省エネチャレンジ大作戦

なるほどとちぎ 毎週土曜9:00~9:30 (再)日曜20:00~20:30

- 4月16日 あなたの声を県政に!
- 23日 わくわくびっくり 子ども総合科学館とちぎを花で埋め尽くせ!
- 30日 道の駅
- 5月7日 県民カレッジ
- 14日

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」は今月からデザインが新しくなりましたが、いかがでしょうか?ご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方から抽選で20名の方に栃木県の美しい風景を満載した写真集「とちぎ春夏秋冬」を差し上げます。官製ハガキに住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。

〒320-8501 県広報課 「とちぎ県民だより」係

「知事にアクセス」はインターネットでも受け付けていますので、ご利用下さい。県のホームページアドレス <http://www.pref.tochigi.jp/>

のりしろ

あいことば

「とちぎ」づくりの合言葉

キヤッチフレーズを 考えてみませんか

あなたの「とちぎ」への思いをお寄せください

◇応募資格 県内に居住または通勤・通学している方

◇応募方法 この用紙の裏面に、キヤッチフレーズとそのキヤッチフレーズにした理由、必要事項を記入し郵送してください。

※1回の応募につき1点とします。

※自作で未発表の作品に限ります。応募作品の使用に関する権利は栃木県に帰属します。一部補作して使用する場合があります。

※住所・氏名などの個人に関する情報は、公表しないことはもとより、他の目的で使用することはありません。

◇応募締切 4月30日(土)当日消印有効

◇キヤッチフレーズの発表は10月頃を予定しています。

◇「採用作品の応募者全員」及び「応募者の中から抽選で100名の方」に記念品をさしあげます。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◇問合せ 県企画調整課 ☎028-623-2206

県が目指す未来像

活力と美しさに満ちた郷土「とちぎ」

のりしろ

◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158

料金受取人払

宇都宮中央局 承 認

561

差出有効期間 平成18年3月31日まで

※この用紙は「キヤッチフレーズ応募用紙」としても使用できます

切手をはらずに お出しください

3 2 0 8 7 9 0

0 0 1

宇都宮市埴田一丁目一番二〇号

栃木県知事

福田 富一行

〒320-8501 県広報課 「とちぎ県民だより」係